



富士市SDGs共想・共創プラットフォーム全体像を説明します。
このプラットフォームはSDGs未来都市計画の目玉として提案しましたが、関係者の方の意見を踏まえ、提案から修正し、市民も企業も団体も、簡単に参加できて、段々とSDGsの取り組みをステップアップできる仕組みとしました。プラットフォームの最初の入り口になる行動宣言の募集を始め、次のステップとして、推進企業の登録制度や新しい活動に取り組むプロジェクトなど、盛りだくさんの内容となっています。
また、素晴らしい取り組みを認定する、FUJI3Sプロジェクトという制度を開始しました。
この3Sは、持続可能、共生、協働の3つの頭文字で、通常は「スリーエス」と読みますが、富士山と掛け、読み方はふじさんエスプロジェクトです。

 **プラットフォーム発足式**

2022年3月27日(日) 発足式：ラ・ホール富士 多目的ホール
およびWeb開催 (Teams)

第1部 基調講演

 「SDGsと日本の未来」
慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科教授
岸 博幸氏

第2部 推進企業等登録証交付式



**第1期登録
31の企業、団体**

2

このプラットフォームは、今年の3月27日に正式に発足し、同じ日に発足式を行いました。

第1部は、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授の岸博幸先生に基調講演いただき、
第2部は、初めて推進企業等登録いただいた31の企業、団体に登録証の交付を行ったり、プロジェクトの紹介を行ったり、とおかげさまで、会場又はオンラインで多くの方に参加、ご視聴いただき、盛況なイベントとなりました。

 **現在の状況**

	申込者数
行動宣言	451 (企業・団体73、個人378)
推進企業等登録	31

株式会社大昭和加工紙業、東伸紙工株式会社、Fメッセ共同事業体、有限会社LOHAS、株式会社エスパルス、特定非営利活動法人シンセア、三鋼仮設有限会社、富士川プラスチック工業株式会社、中北薬品株式会社、東京電力パワーグリッド株式会社 富士支社、静岡ガス株式会社、有限会社清和電機製作所、株式会社静岡銀行、富士木材株式会社、株式会社建設システム、富士コミュニティエフエム放送株式会社、株式会社FCコーポレーション、コアレックス信栄株式会社、株式会社山大園、イデキョウホーム株式会社、株式会社齋藤鐵工所、富士信用金庫、東洋レヂン株式会社、静岡県美容業生活衛生同業組合富士・吉原支部、株式会社イーシーセンター、金子歯車工業株式会社、岳南電車株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 静岡支店、officePturn、富士SDGs実践パートナー、株式会社清水銀行

現在の状況としては
行動宣言が451、推進企業等登録が31社となっています。
3月27日のプラットフォーム発足記念イベント後も、引き続き多くの皆様から
宣言、登録の申込をいただいております。

